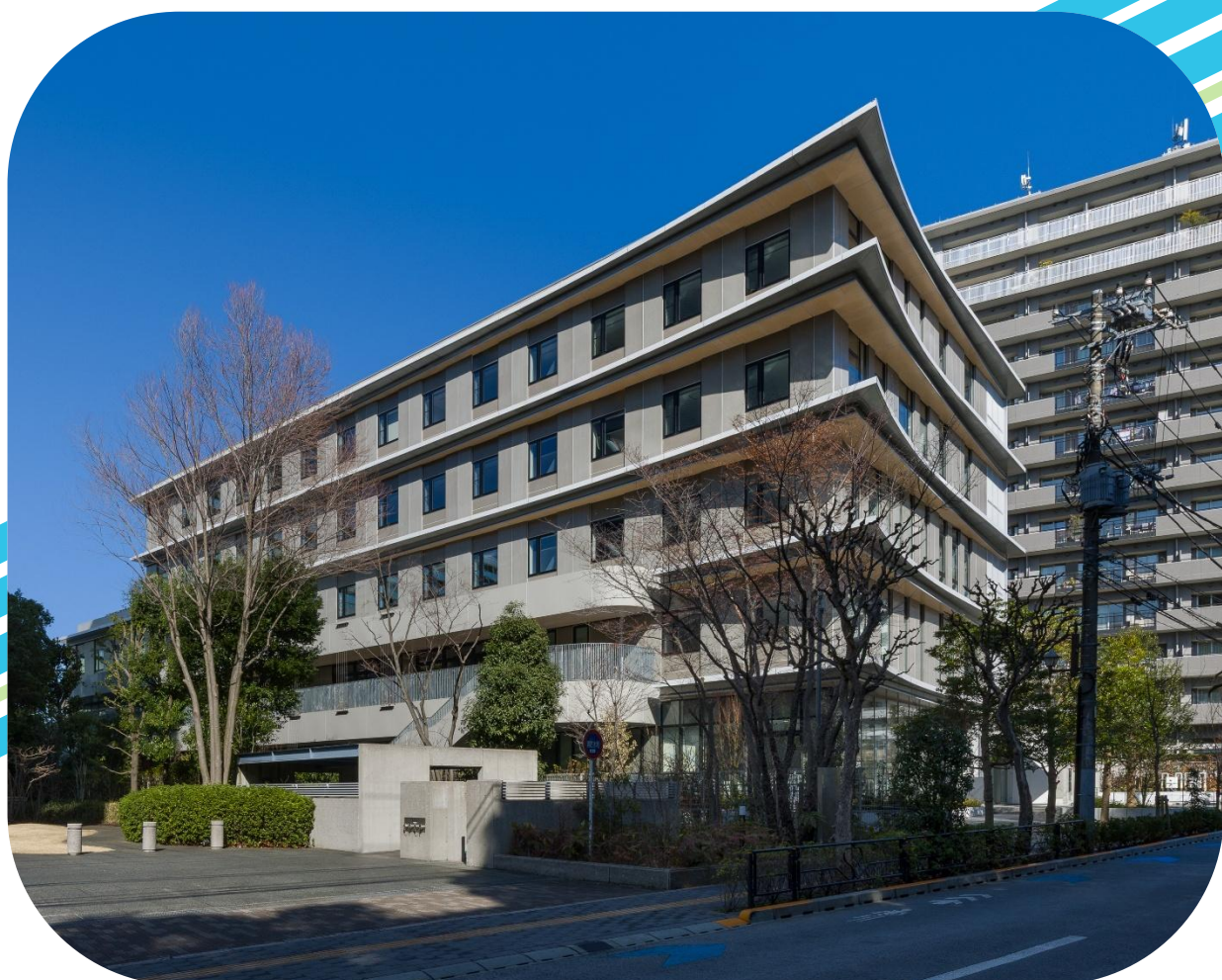


国土交通省関東地方整備局
東京第一営繕事務所
事業案内



Tokyo First Government Buildings office



東京第一宮繕事務所はランドマークとして大手町、新宿、渋谷、池袋などの都内一等地のほかに、埼玉県全域の官庁施設について、それぞれの地域特性に合わせた連携や創意工夫を踏まえた施設整備を行っています。

宮繕サイクル



保全 – Maintenance –

保全指導
実施調査



企画 – Plan –

長期計画
予算措置

政策 – Policy –

政策立案
基準作成

施工 – Build –

工事実施
完成検査



設計 – Design –

仕様決定
図面作成

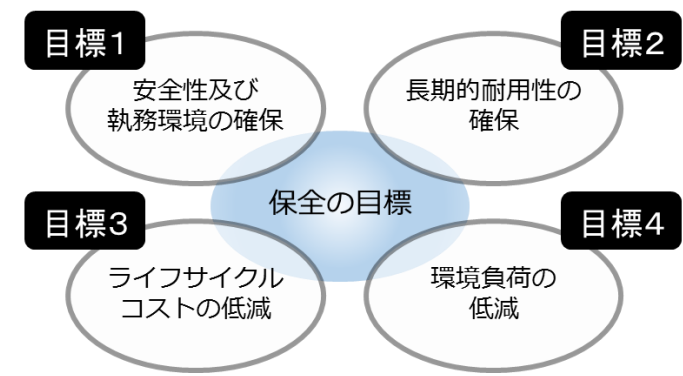




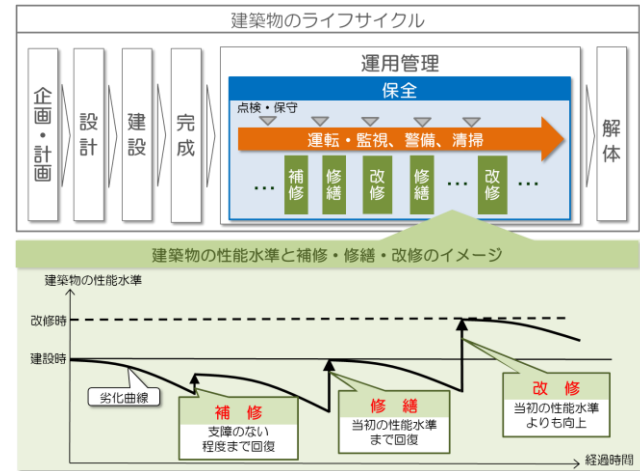
◆保全実態調査・保全指導について

東京第一営繕事務所は施設を長く利用するために保全の目標を掲げ施設管理者にたいして保全指導を行っています。

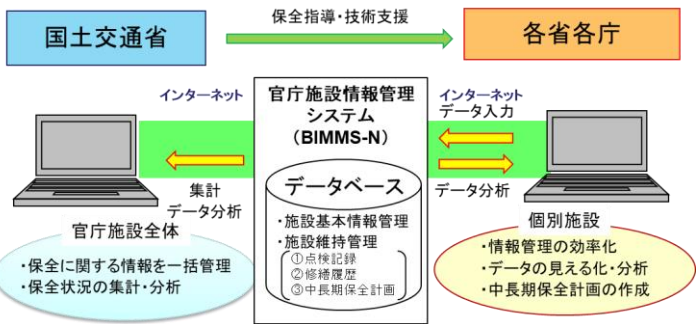
毎年、施設管理者を集め維持管理について説明を行う地区官庁施設保全連絡会議を行っています。



地区官庁施設保全連絡会議



建築物のライフサイクル
建築物の老朽化に合わせ適切な修繕を行うための指標

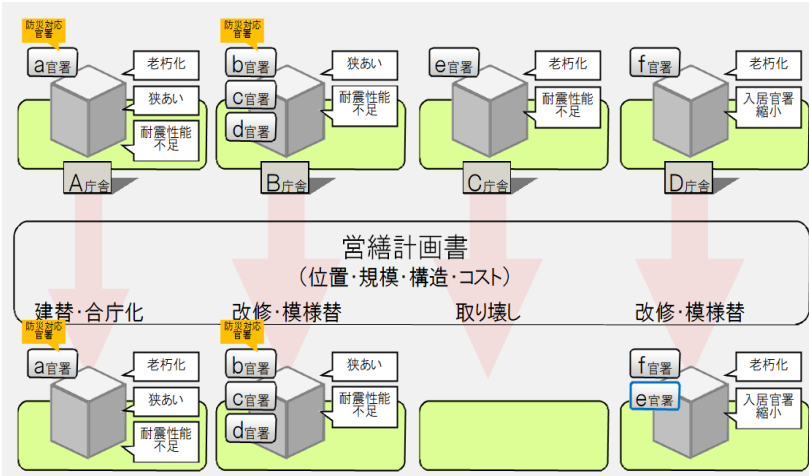


BIMMS-N（官庁施設情報管理システム）
データベースにて各施設の保全に関する情報を記録・蓄積するシステム

【参考】国家機関の建築物等の保全の現況（国土交通省HPより）
https://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk3_000005.html

◆建物実態調査

官公庁施設の建設等に関する法律に基づき、定期的（概ね5年ごと）に施設の劣化状況や修繕履歴、職員の人数、その他施設の現況を把握し、予算措置の要否や緊急性等の意見を述べるための基礎資料収集を行う調査です。





東京第一営繕事務所は、公共建築の先導的役割として様々な取組を行っています。
環境対策・働き方改革・地域社会との連携等その一部をご紹介します。

地

地域社会と連携



木

材利用推進

小石川地方合同庁舎

地

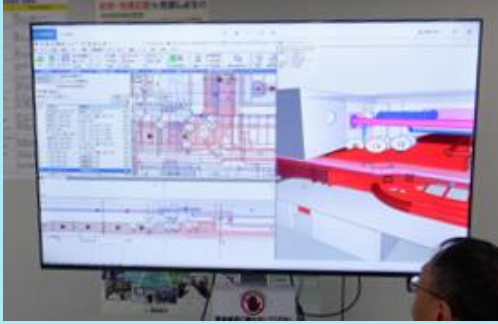
官庁施設初の文京区
こども園との合築

情

BIMやASPを用いた
データの一元化

情

報共有システム
の活用



BIM

総務省第二庁舎

生

産性向上技術





防

柱頭免震工法を採用し
改修範囲を最小化

生

3Dレーザースキャナー
による三次元測定

防
災、減災





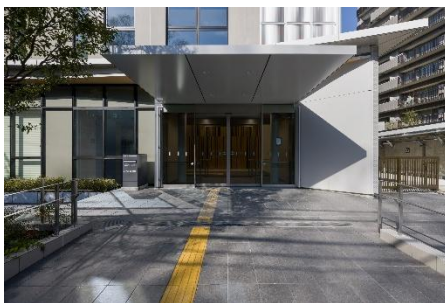
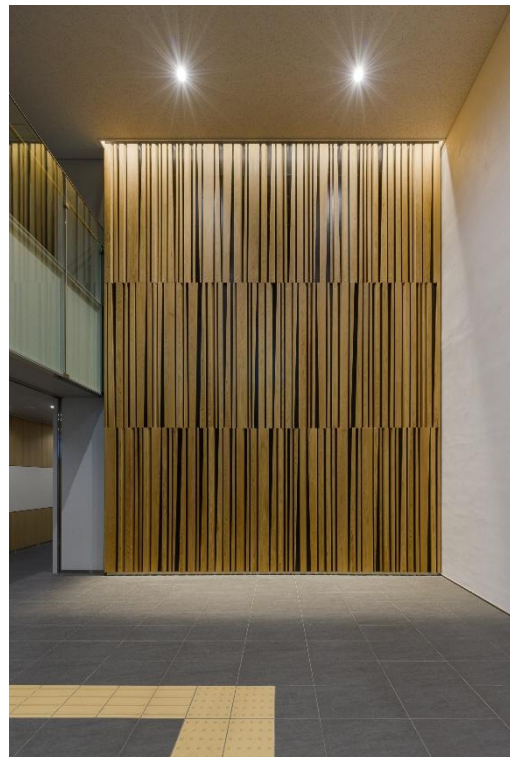
施設紹介



東京第一営繕事務所にて工事監督をし、完成した施設をご紹介します。
事務所HPにて完成に貢献した現場技術者（現場代理人等）を紹介しメッセージを掲載しています。是非チェックしてみてください。

<https://www.ktr.mlit.go.jp/tokyo1ez/tokyo1ez00383.html>

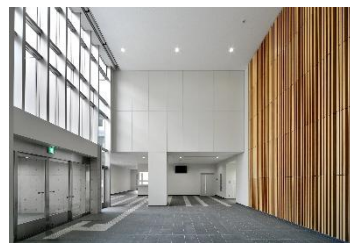
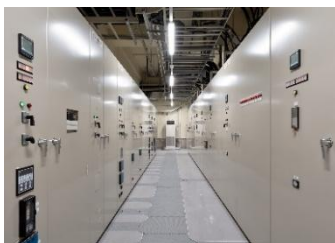
■小石川地方合同庁舎



■市ヶ谷警察総合庁舎



■埼玉県警察学校



施設紹介



東京第一営繕事務所では広く親しまれている施設から珍しい施設まで、様々な施設に携わっています。



■さいたま新都心合同庁舎



■西ヶ原研修合同庁舎



■熊谷公共職業安定所



■和田倉噴水公園
出典：環境省皇居外苑管理事務所



■税務大学和光舎 階段教室棟



■総務省第二庁舎



■新宿御苑の大温室（内観）



■国立保健医療科学院



■新宿労働総合庁舎



■朝霞公共職業安定所

オフィス改革



働き方改革の推進によって作業効率化、職員間の交流活性化、ペーパーレス化

【従来】

- ・ 仕事は自席で
- ・ 大量の工事書類や会議資料を紙で印刷
- ・ 紙書類で自席が埋まる



ペーパーレス化により紙の使用量が全体で約63%削減！

1 フリーアドレス

個人ロッカーにノートパソコン、書類等を収納し、クリアデスクを実施。



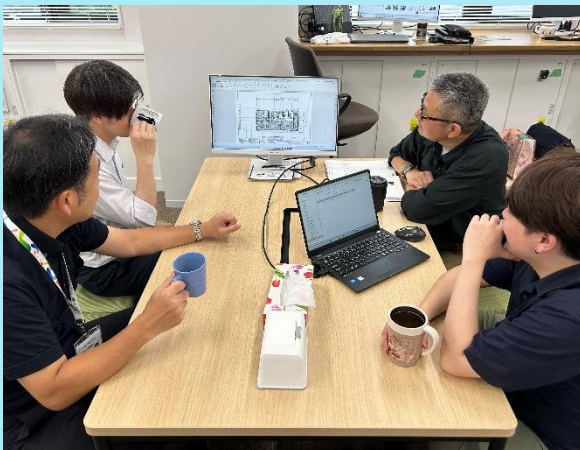
2 ソロワークスペースで集中

パーティションに囲われたデスクでWEB会議や集中カアップに活用。



3 ソファ席で打合せ

ソファ席にすることで、カジュアルに集まりやすく話しやすくスマートに。



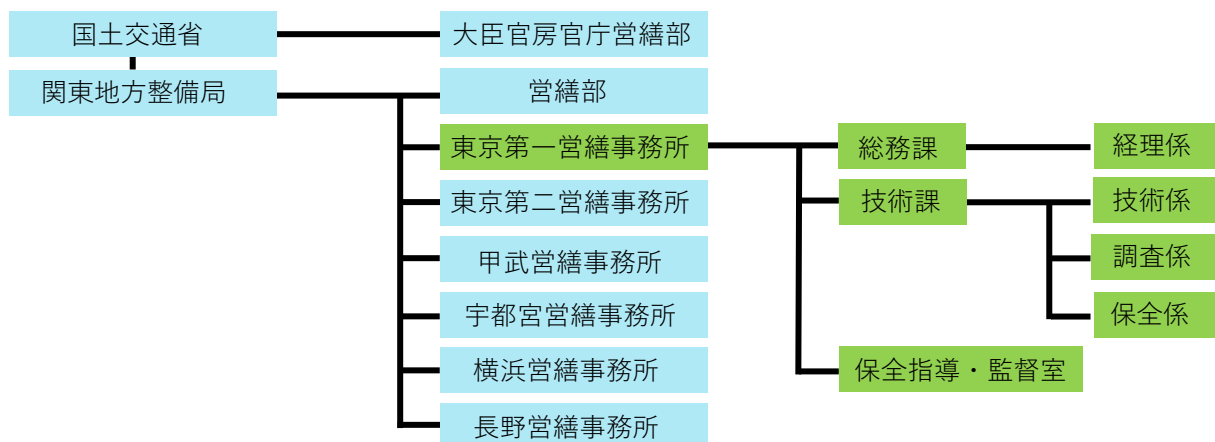
4 大型モニターによるペーパーレス化

会議資料を削減し大型モニターやタブレットでペーパーレス化を実施。





◆組織図



◆管轄地域



◆沿革

- 昭和23・・・東京地方建設工事部東京支部を設置（7月10日）
- 昭和24・・・東京第一営繕出張所を設置（新宿区四谷）（7月1日）
- 昭和27・・・東京第一営繕工事事務所に昇格（8月1日）
- 昭和36・・・港区芝海岸通り1-25へ移転（4月10日）
- 昭和40・・・新宿区百人町4-450へ移転（4月1日）
- 昭和42・・・庁舎を新築する（2月10日）
- 昭和46・・・新宿区百人町3-1-1と位置表示を変更（6月1日）
- 昭和63・・・新宿区百人町3-28-8（新宿地方合同庁舎）へ移転（10月1日）
- 平成13・・・省庁再編により、国土交通省関東地方整備局
東京第一営繕工事事務所に名称変更（1月6日）
- 平成15・・・国土交通省関東地方整備局東京第一営繕事務所に
名称変更（4月1日）
- 平成16・・・国土交通省組織改正に伴い、保全指導・監督室
及び技術課に名称変更（4月1日）
- 令和8・・・文京区後楽1-7-22（小石川地方合同庁舎）へ移転（7月27日）

◆ご案内



国土交通省関東地方整備局
東京第一営繕事務所

住 所：〒112-0004
東京都文京区後楽1-7-22
小石川地方合同庁舎 5階

電 話：03-5990-9553(代)
FAX：03-5802-8782

公共建築相談窓口
担当者窓口：地域広報官（技術課長）
mail：ktr-tokyo_ei1_soudan@mlit.go.jp

